



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社 安藤・間 (呼称: 安藤ハザマ)  
 コード番号 1719 URL <http://www.ad-hzm.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 俊明  
 問合せ先責任者 (役職名) CSR推進部長 (氏名) 山口 功人  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-6234-3606

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	261,437	86.7	8,197	79.6	8,055	91.6	15,171	670.0
25年3月期第3四半期	140,055	11.7	4,564	42.6	4,203	92.7	1,970	185.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 16,588百万円 (691.2%) 25年3月期第3四半期 2,096百万円 (414.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	91.79	81.89
25年3月期第3四半期	19.02	12.68

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	253,136	55,446	21.6	296.45
25年3月期	141,879	32,844	23.1	212.75

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 54,762百万円 25年3月期 32,818百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(1) 平成26年3月期(予想)期末配当金の内訳は、普通配当3円00銭、記念配当2円00銭です。

(2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる優先株式(非上場)につきましては、第I種、第II種及び第III種優先株式は、優先株主様からの取得請求により当社が自己株式として取得し、また、第IV種優先株式は、平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い自己株式となりましたが、いずれも平成25年12月27日までに全て消却いたしました。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	367,000	85.4	10,100	79.9	8,900	66.8	15,200	562.7	91.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成25年11月14日に公表した平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想を上記のとおり修正しています。詳細につきましては、本日公表しております「平成26年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	185,209,189 株	25年3月期	116,356,517 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	481,030 株	25年3月期	939,239 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	165,279,120 株	25年3月期3Q	100,174,155 株

(注) 平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い、当社普通株式を割当交付したこと、及び第I種～第III種優先株式の取得請求権が行使されたこと等により、期末発行済株式数(自己株式を含む)が68,852,672株、期中平均株式数(四半期累計)が65,104,965株、それぞれ増加しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い、平成25年3月期第3四半期及び平成25年3月期の各数値は、株式会社間組のものを記載しております。また、連結経営成績(累計)及び連結業績予想における対前期及び対前年同四半期増減率は、株式会社間組の平成25年3月期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の各数値との比較によるものです。

(2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	10
(1) 平成26年3月期 第3四半期累計期間実績および通期見通し .....	10
(2) 当社個別の受注・売上・繰越高 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、復興需要等による下支えに加えて、政府によるデフレ脱却・経済成長政策などの取り組みや円高是正等により、鉱工業生産に持ち直しの動きが見られ、企業収益や業況判断も改善に向かいました。

今後についても、海外景気の下振れ等、国内景気を下押しするリスクが引き続き存在するものの、各種政策・対策等の効果を背景に、景気の回復基調が続くことが期待されています。

当社グループの主たる事業である建設産業におきましては、復興関連事業が本格化し、政府建設投資も堅調に推移していますが、国内の民間建設投資は上向きつつあるものの本格的な回復には至っておらず、また、建設技能労働者不足が一段と進むなど、依然厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと、当社は、事業規模の拡大と経営の合理化・効率化等を図り、収益力を強化することを目的に、平成25年4月1日、安藤建設株式会社と合併し、株式会社安藤・間として新たにスタートいたしました。合併によりこれまで築き上げてきた実績をもとに「安藤ハザマ」ブランドを確立し、強い経営基盤と高い収益力をもつ、存在感の高い企業を目指しております。

当グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,614億円（前年同四半期1,400億円、前年同四半期比86.7%増加）、営業利益81億円（前年同四半期45億円、前年同四半期比79.6%増加）、経常利益80億円（前年同四半期42億円、前年同四半期比91.6%増加）、四半期純利益は151億円（前年同四半期19億円、前年同四半期比670.0%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### （土木事業）

受注高は610億円（前年同四半期比4.5%増加）、完成工事高は754億円（前年同四半期比12.6%増加）、営業利益は65億円（前年同四半期比11.2%増加）となりました。

#### （建築事業）

受注高は1,779億円（前年同四半期比154.3%増加）、完成工事高は1,689億円（前年同四半期比179.5%増加）、営業利益は22億円（前年同四半期は10億円の営業損失）となりました。

#### （グループ事業）

売上高は150億円（前年同四半期比26.6%増加）、営業利益は10億円（前年同四半期比51.8%増加）となりました。

#### （その他）

売上高は19億円（前年同四半期比195.9%増加）、営業利益は3億円（前年同四半期比414.6%増加）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社は平成25年4月1日付で安藤建設株式会社と合併いたしました。このため、以下の増減内容につきましては、主にこの要因によるものです。

資産の部では現金預金、受取手形・完成工事未収入金等が増加し、負債の部では支払手形・工事未払金等及び短期借入金などが増加しました。その結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より1,112億円増加し2,531億円となり、負債は、前連結会計年度末より886億円増加し1,976億円となりました。純資産は、資本剰余金及び利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末より226億円増加し554億円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.5ポイント減少し21.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年11月14日に公表した平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「平成26年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社には該当していませんが、平成25年4月1日付の安藤建設株式会社との合併に伴い、同社の子会社であったアドテクノ株式会社、株式会社エビラ、菱晃開発株式会社、ハザマアンドウ（タイランド）、ハザマアンドウシンガポール、ハザマアンドウマレーシア及びアンドウマレーシアを新たに連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用の算定については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算定しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて算定すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	32,682	54,776
受取手形・完成工事未収入金等	55,474	107,155
未成工事支出金	6,654	7,645
その他のたな卸資産	2,116	5,940
繰延税金資産	3,070	4,502
その他	8,962	11,807
貸倒引当金	△338	△157
流動資産合計	108,623	191,669
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,292	20,418
その他(純額)	5,422	9,677
有形固定資産合計	18,715	30,096
無形固定資産		
	320	1,091
投資その他の資産		
投資有価証券	6,140	19,182
繰延税金資産	2,275	2,379
その他	5,853	9,377
貸倒引当金	△48	△661
投資その他の資産合計	14,220	30,278
固定資産合計	33,256	61,466
資産合計	141,879	253,136

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	54,647	87,312
短期借入金	9,927	27,579
1年内償還予定の社債	—	326
未成工事受入金	13,429	25,962
完成工事補償引当金	250	963
賞与引当金	380	198
工事損失引当金	1,642	2,092
合併関連費用引当金	696	67
その他	14,457	21,815
流動負債合計	95,431	166,316
固定負債		
社債	—	984
長期借入金	4,578	14,679
退職給付引当金	8,672	14,480
環境対策引当金	283	327
繰延税金負債	—	76
その他	68	824
固定負債合計	13,603	31,373
負債合計	109,035	197,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,000	12,000
資本剰余金	9,007	15,011
利益剰余金	11,664	26,361
自己株式	△97	△97
株主資本合計	32,573	53,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	1,402
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	—	81
その他の包括利益累計額合計	244	1,486
新株予約権	26	23
少数株主持分	—	661
純資産合計	32,844	55,446
負債純資産合計	141,879	253,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	130,054	252,748
その他の事業売上高	10,000	8,689
売上高合計	140,055	261,437
売上原価		
完成工事原価	118,956	233,831
その他の事業売上原価	9,166	7,299
売上原価合計	128,122	241,131
売上総利益		
完成工事総利益	11,098	18,916
その他の事業総利益	834	1,389
売上総利益合計	11,932	20,306
販売費及び一般管理費	7,368	12,108
営業利益	4,564	8,197
営業外収益		
受取配当金	36	162
為替差益	103	637
その他	108	190
営業外収益合計	249	990
営業外費用		
支払利息	445	710
その他	165	422
営業外費用合計	610	1,132
経常利益	4,203	8,055
特別利益		
負ののれん発生益	—	10,579
災害修繕損失引当金戻入額	40	—
その他	15	20
特別利益合計	56	10,600
特別損失		
固定資産売却損	0	258
投資有価証券評価損	264	—
合併関連費用	278	143
その他	82	11
特別損失合計	625	413
税金等調整前四半期純利益	3,633	18,242
法人税等	1,663	2,951
少数株主損益調整前四半期純利益	1,970	15,290
少数株主利益	—	118
四半期純利益	1,970	15,171



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,970	15,290
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	126	1,158
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	—	137
その他の包括利益合計	126	1,298
四半期包括利益	2,096	16,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,096	16,413
少数株主に係る四半期包括利益	—	175

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年4月1日付で、安藤建設株式会社と合併いたしました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本剰余金が9,117百万円、自己株式が3,120百万円増加しました。また、平成25年9月27日開催の取締役会決議に基づき、平成25年9月27日付で、自己株式(第I種優先株式750,000株、第II種優先株式151,224株、第IV種優先株式250,000株)の消却を実施いたしました。この結果、第2四半期連結会計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ1,494百万円減少しました。さらに、平成25年12月13日開催の取締役会決議に基づき、平成25年12月27日付で、自己株式(第III種優先株式875,000株)の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ1,614百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が15,011百万円、自己株式が△97百万円となっております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	土木事業	建築事業	グループ 事業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	67,044	60,462	11,899	139,405	649	140,055	—	140,055
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	19,575	19,575	0	19,576	△19,576	—
計	67,044	60,462	31,474	158,981	650	159,632	△19,576	140,055
セグメント利益又は損失 (△)	5,918	△1,015	667	5,571	67	5,638	△1,073	4,564

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調査・研究受託業務等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,073百万円には、セグメント間取引消去及びその他30百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,104百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	土木事業	建築事業	グループ 事業	合計				
売上高								
外部顧客への売上高	75,460	168,988	15,065	259,515	1,922	261,437	—	261,437
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	21,141	21,141	68	21,210	△21,210	—
計	75,460	168,988	36,207	280,656	1,990	282,647	△21,210	261,437
セグメント利益	6,580	2,275	1,013	9,870	346	10,216	△2,019	8,197

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調査・研究受託業務等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△2,019百万円には、セグメント間取引消去及びその他2百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,022百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの資産の著しい金額の変動

平成25年4月1日付で、当社を存続会社、安藤建設株式会社を消滅会社とする合併を行ったことにより、前連結会計年度末に比べて、資産が著しく増加しております。なお、期首に受け入れた資産の金額は土木事業及び建築事業セグメントの合計が65,080百万円、グループ事業セグメントが9,529百万円です。

なお、土木事業及び建築事業セグメントでは、財務情報として資産に関する情報を有していないため、これらの事業セグメントには資産を配分しておりません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 平成26年3月期 第3四半期累計期間実績および通期見通し

1. 個別

(単位:百万円、単位未満切捨)

項目	〔株間組〕 前第3四半期 累計期間実績 (平成24年12月)	〔株安藤・間〕 当第3四半期 累計期間実績 (平成25年12月)	〔株間組〕 前期実績 (平成25年3月)	〔株安藤・間〕 今期通期 (平成26年3月)	
				前回発表予想 (平成25年11月14日公表)	今回修正予想
受注高	土木工事	58,429	61,080	92,394	90,000
	建築工事	69,981	177,960	94,556	210,000
	受注高計	128,411	239,041	186,950	300,000
完工高	土木工事	67,044	75,248	91,060	105,000
	建築工事	60,462	168,988	88,321	230,000
	完工高計	127,507	244,237	179,382	335,000
完工総利益	土木工事	9,005 (13.4%)	9,530 (12.7%)	10,698 (11.7%)	11,300 (10.8%)
	建築工事	1,694 (2.8%)	8,491 (5.0%)	3,195 (3.6%)	11,000 (4.8%)
	完成工事 総利益計	10,700 (8.4%)	18,022 (7.4%)	13,893 (7.7%)	22,300 (6.7%)

総売上高	128,157	246,183	182,847	337,000	348,000
売上総利益	10,767 (8.4%)	18,323 (7.4%)	14,168 (7.7%)	22,650 (6.7%)	24,500 (7.0%)
販売費及び一般管理費	9,601	11,178	9,406	15,500	15,500
営業利益	3,865 (3.0%)	7,144 (2.9%)	4,762 (2.6%)	7,150 (2.1%)	9,000 (2.6%)
営業外収支 (金融収支)	△190 (△195)	78 (△276)	△101 (△307)	△1,150 (△460)	△1,000 (△460)
経常利益	3,674 (2.9%)	7,223 (2.9%)	4,661 (2.5%)	6,000 (1.8%)	8,000 (2.3%)
特別損益戻	△563	10,187	△1,094	10,000	9,600
税引前当期(四半期) 純利益	3,111 (2.4%)	17,410 (7.1%)	3,566 (1.9%)	16,000 (4.7%)	17,600 (5.1%)
税金費用	1,360	2,609	1,578	2,400	2,800
当期(四半期)純利益	1,751 (1.4%)	14,800 (6.0%)	1,987 (1.1%)	13,600 (4.0%)	14,800 (4.3%)

2. 連結

項目	〔株間組〕 前第3四半期 累計期間実績 (平成24年12月)	〔株安藤・間〕 当第3四半期 累計期間実績 (平成25年12月)	〔株間組〕 前期実績 (平成25年3月)	〔株安藤・間〕 今期通期 (平成26年3月)	
				前回発表予想 (平成25年11月14日公表)	今回修正予想
総売上高	140,055	261,437	197,899	358,000	367,000
販売費及び一般管理費	7,368	12,108	10,015	16,800	16,800
営業利益	4,564 (3.2%)	8,197 (3.1%)	5,612 (2.8%)	8,100 (2.3%)	10,100 (2.8%)
経常利益	4,203 (3.0%)	8,055 (3.1%)	5,336 (2.7%)	6,600 (0.8%)	8,900 (2.4%)
当期(四半期)純利益	1,970 (1.4%)	15,171 (5.9%)	2,293 (1.2%)	13,800 (3.9%)	15,200 (4.1%)

(2) 当社個別の受注・売上・繰越高

(建設事業受注高)

(単位:百万円、%)

区 分		〔株間組〕 前第3四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		〔株安藤・間〕 当第3四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年12月31日		増 減		〔株間組〕 前 期 実 績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
国内土木	官公庁	41,079	[79.3]	39,129	[70.9]	△1,949	△4.7	69,726	[84.1]
	民間	10,740	[20.7]	16,057	[29.1]	5,317	49.5	13,160	[15.9]
	計	51,819	40.4	55,187	23.1	3,368	6.5	82,886	44.3
国内建築	官公庁	4,024	[7.7]	12,825	[8.5]	8,801	218.7	6,153	[8.8]
	民間	48,152	[92.3]	137,890	[91.5]	89,737	186.4	63,918	[91.2]
	計	52,177	40.6	150,715	63.0	98,538	188.9	70,072	37.5
国内合計	官公庁	45,104	[43.4]	51,955	[25.2]	6,851	15.2	75,879	[49.6]
	民間	58,892	[56.6]	153,948	[74.8]	95,055	161.4	77,078	[50.4]
	計	103,997	81.0	205,903	86.1	101,906	98.0	152,958	81.8
海外工事	土 木	6,609	[27.1]	5,892	[17.8]	△717	△10.9	9,508	[28.0]
	建 築	17,804	[72.9]	27,244	[82.2]	9,440	53.0	24,484	[72.0]
	計	24,414	19.0	33,137	13.9	8,722	35.7	33,992	18.2
合 計	土 木	58,429	[45.5]	61,080	[25.6]	2,650	4.5	92,394	[49.4]
	建 築	69,981	[54.5]	177,960	[74.4]	107,979	154.3	94,556	[50.6]
	計	128,411	100.0	239,041	100.0	110,629	86.2	186,950	100.0

(建設事業売上高)

(単位:百万円、%)

区 分		〔株間組〕 前第3四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		〔株安藤・間〕 当第3四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年12月31日		増 減		〔株間組〕 前 期 実 績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
国内土木	官公庁	41,871	[67.5]	55,945	[79.6]	14,073	33.6	59,343	[70.0]
	民間	20,154	[32.5]	14,306	[20.4]	△5,847	△29.0	25,441	[30.0]
	計	62,026	48.6	70,251	28.8	8,225	13.3	84,785	47.3
国内建築	官公庁	2,406	[5.3]	14,149	[9.6]	11,743	488.1	3,612	[5.4]
	民間	43,371	[94.7]	132,787	[90.4]	89,416	206.2	62,827	[94.6]
	計	45,778	35.9	146,937	60.1	101,159	221.0	66,440	37.0
国内合計	官公庁	44,277	[41.1]	70,094	[32.3]	25,817	58.3	62,956	[41.6]
	民間	63,526	[58.9]	147,094	[67.7]	83,568	131.5	88,269	[58.4]
	計	107,804	84.5	217,189	88.9	109,385	101.5	151,225	84.3
海外工事	土 木	5,018	[25.5]	4,997	[18.5]	△21	△0.4	6,275	[22.3]
	建 築	14,684	[74.5]	22,050	[81.5]	7,366	50.2	21,881	[77.7]
	計	19,702	15.5	27,047	11.1	7,344	37.3	28,156	15.7
合 計	土 木	67,044	[52.6]	75,248	[30.8]	8,204	12.2	91,060	[50.8]
	建 築	60,462	[47.4]	168,988	[69.2]	108,525	179.5	88,321	[49.2]
	計	127,507	100.0	244,237	100.0	116,730	91.5	179,382	100.0

(建設事業繰越高)

(単位:百万円、%)

区 分		〔㈱間組〕 前第3四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		〔㈱安藤・間〕 当第3四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年12月31日		増 減		〔㈱間組〕 前 期 実 績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
国内土木	官公庁	74,743	[78.3]	73,089	[75.0]	△1,654	△2.2	85,918	[82.8]
	民 間	20,717	[21.7]	24,423	[25.0]	3,705	17.9	17,850	[17.2]
	計	95,461	53.8	97,512	31.8	2,050	2.1	103,768	56.3
国内建築	官公庁	11,879	[19.7]	25,610	[14.3]	13,730	115.6	12,802	[22.2]
	民 間	48,432	[80.3]	153,430	[85.7]	104,997	216.8	44,742	[77.8]
	計	60,312	34.0	179,041	58.5	118,728	196.9	57,544	31.2
国内合計	官公庁	86,623	[55.6]	98,699	[35.7]	12,075	13.9	98,720	[61.2]
	民 間	69,150	[44.4]	177,853	[64.3]	108,702	157.2	62,593	[38.8]
	計	155,774	87.8	276,553	90.3	120,778	77.5	161,313	87.5
海外工事	土 木	9,206	[42.4]	11,896	[40.2]	2,690	29.2	10,886	[47.3]
	建 築	12,515	[57.6]	17,668	[59.8]	5,152	41.2	12,107	[52.7]
	計	21,722	12.2	29,565	9.7	7,843	36.1	22,993	12.5
合 計	土 木	104,667	[59.0]	109,408	[35.7]	4,741	4.5	114,654	[62.2]
	建 築	72,828	[41.0]	196,709	[64.3]	123,881	170.1	69,651	[37.8]
	計	177,496	100.0	306,118	100.0	128,622	72.5	184,306	100.0

(その他の事業売上高)

(単位:百万円、%)

項 目	〔㈱間組〕 前第3四半期累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		〔㈱安藤・間〕 当第3四半期累計期間 自平成25年4月1日 至平成25年12月31日		増 減		〔㈱間組〕 前 期 実 績 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日	
	金 額		金 額		金 額	増減率	金 額	
その他の事業	650		1,945		1,295	199.2	3,465	

〔主な受注工事〕

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
独立行政法人都市再生機構  
三井不動産株式会社  
リゾートトラスト株式会社  
社会福祉法人園盛会

相鉄・東急直通線、新綱島駅他  
豊間・薄磯地区整備工事  
(仮称)ららぽーと富士見新築工事  
(仮称)エクシブ鳥羽別邸新築工事  
特別養護老人ホーム(仮称)下落合ホーム新築工事

〔主な完成工事〕

東京都財務局  
中日本高速道路株式会社  
東大インタラクティブ株式会社  
福山通運株式会社  
医療法人丸山会

中央環状品川線五反田換気所下部工事  
中部横断自動車道 前沢工事  
東京大学(本郷)総合研究棟(工学部新3号館)施設整備事業  
(仮称)福山通運西関東物流センター新築工事  
(仮称)丸子中央総合病院移転新築工事